

令和5年12月定例記者会見 市長原稿（議案関連）

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。それでは、はじめに11月28日開会の裾野市議会12月定例会に提出いたします議案について、ご説明申し上げます。

提出議案は、条例9件、補正予算7件、その他3件の合計19件です。

まず、第94号議案 令和5年度裾野市一般会計補正予算（第8回）についてご説明申し上げます。

今回の補正予算は、既定の予算総額に4億700万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ214億5,700万円とするものです。

歳入の主な内容としまして、国庫支出金で、子どものための教育・保育給付交付金の増額により9,635万2,000円の増額、県支出金で、子ども・子育て支援給付費負担金の増額により6,529万1,000円の増額、国県への償還金などの財源として財政調整基金繰入金で1億9,531万円増額いたします。

次に、歳出については、主な事業を挙げさせていただきます。

総務費では、各相談センターの移転集約を行うため、庁舎管理費を増額いたします。

民生費、衛生費では、上半期実績及び公定価格改定に伴う認定こども園等への施設型給付費を増額します。また、新型コロナウイルスワクチン接種事業費など前年度実績に伴う国県費負担金の償還を行います。

教育費では、4年ごとの小学校教科書改訂に伴い指導用教材を購入いたします。

このほか人件費では、上半期実績及び人事院勧告にもとづく補正予算を計上しています。

その他の補正予算、条例改正などに関する議案につきましては、お配りした資料をご覧ください。